

80

調子の狂った琴は糸を張り替える必要があるのに、この地ではそれが未だなされていない。
以上の十句、この土地の慣わしがまだ改変するに至らず、野蠻の地であることを悲しみ傷んだ句である。

語釈

73 ○殺傷…殺すことと傷つけること。

『墨子』「修身」に「殺傷人菱、無存之心。」が、また『荀子』「賦」に「暴至殺傷、而不億忌歟。」の用例が見える。

○輕 ……軽く、気軽に。

○下手…手を下す。自分でやる。

『唐律』「鬪訟」に「諸同謀共毆傷人者、各以下手重者為重罪」の用例が見える。

『漢語大詞典』では「動手、着手」と説明し、『漢武故事』の「今繼母無狀、手殺其父、則下手之日、母恩絶矣」の例を引く。また『管家文草』「269 寄白菊 四十韻」にも「下手分移遍、中心愛護敦」の句が見える。

74 ○羣盜…多くの盗人。

『漢書』「武帝紀」に「泰山瑯琊群盜徐勃等、阻山攻城」の用例が見える。

○穩 ……穏やか。しずかに落ちついているさま。

○差肩…肩を並べてやや後ろに立つこと。肩を並べる。